



ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー 2020-2021 年度 前橋北ロータリークラブ会報

2020年10月5日第1691回



会長 川口 武志 幹事 塚田 憲利
会場監督 岡崎 委員長

◇歌 国家斉唱 我らの生業

◇会員数 78名◇出席率 70.51%

◇ニコニコBOX

角張智之会員…先週の9月30日に第3子が生まれました。今回も女の子でしたので子供は三姉妹です。

下田一成会員…結婚祝ありがとうございます。

嶋田均会員…結婚祝ありがとうございます。

山田光揮会員…結婚祝ありがとうございます。

星野貴会員…誕生日祝ありがとうございます。

富岡政明会員…誕生日祝ありがとうございます。

岡田賢一会員…結婚祝、誕生日祝、ありがとうございます。

◇親睦委員会 記念品贈呈 上村委員長

結婚祝 9名 鈴木實会員・五十嵐俊弥会員・渡邊辰吾会員・
嶋田均会員・山田光揮会員・上野宏史会員・
下田一成会員・藤森聡会員・川村智重会員

誕生日祝 5名 富岡政明会員・星野貴会員・國岡充朗会員・
川端智久会員・岡田賢一会員



◇幹事報告 塚田幹事 理事会報告 例会終了後はクラブ協議会を開催

◇委員会報告 職業奉仕委員会 門倉委員長 職場訪問例会の件
親睦委員会 上村委員長 10月26日(月)夜間例会の件
R財団委員会 廣木委員長 地区補助金事業の件

◇会長の時間 「米山記念奨学会」

10月に入り、8月3日例会休会をしましたが第一四半期が終わりました。皆さんも感染対策をしっかりとっていただきこのまま例会を続けていきたいと思えます。

年末に向けて天気も涼しくなりました。一般的には4月～9月がクールビズです。まだまだ暑い日もありますので気温をみながらネクタイの着用をお願いします。

今日、10月からはロータリーでは米山奨学月間です。米山奨学事業をすでにご存知と思いますが、9月26日に米山記念奨学セミナーに米山奨学委員長の廣山さんと私で出席をいたしました。このセミナーでは現在の米山奨学事業の状況を踏まえて奨学生の数名からお話を頂きました。最初は米山親善大使の中国の方。過去に米山奨学金を頂き現在は東京でお勤めをされており、非常に感謝しているということ。

2840地区には現在、各国の留学生で28名の奨学生がおります。その奨学生に世話クラブで毎月第一例会時に米山奨学金というのをお渡ししています。その時の奨学金プログラムによって変わりますが、大体、1回10万円の奨学金を半年、1年、2年の期間としています。

米山記念奨学事業の特長としては日本と世界とを結び、「懸け橋」となりロータリー活動の理解者となる人材を育成するのを目的としています。

私が今回このセミナーで聞いたお話は、裕福な方が奨学金を頂いているということではなく、母国

では簡素な家だったり、山の中の斜面に家があったりと環境的にも支援が必要な方が来日して奨学金を頂いて生活をしている。そんな国の状況を写真や伊勢崎 RC の高沢米山記念奨学副委員長からのお話を頂きました。

ロータリークラブの中でメイン事業として動かしているのはロータリー財団寄付事業とそしてこの米山記念奨学は日本のみのロータリークラブ事業のこの2つとっております。現在、日本全国の米山記念奨学寄付は約 13 億円集まっており、その寄付を使って奨学事業、奨学金に充てています。

群馬県内では 9 つの指定大学からの推薦を受けた留学生がロータリー地区担当者と面接をして 1000 人に対して 3,4 人という狭き門ですが、奨学生としてむかえております。

ちょうど米山奨学月間という事もありますし、米山奨学に対する色々な認識の違いもあると思いますので、第 3 例会にて外部卓話として伊勢崎中央 RC の高沢さんをお招きしたいと思っております。

それから米山奨学寄付については年間 16,000 円、上・下期年会費にプラスして徴収をさせてもらってます。この寄付額が減りますと米山奨学生の数も減っていきます。先程 2840 地区、現在 28 名の奨学生と申しましたが、来年は 26 名になります。これは寄付総額が下がると奨学金を与えられる人数が減るという事です。

是非、皆さんにご承知おき頂き、この 10 月のタイミングで特別寄付のような形でプラス α 出してもいいよ、という方がいらっしゃいましたら、是非ともご協力を頂きたいと思っております。



例会終了後、今年度最初のクラブ協議会が開催されました。

